

広報さかい

sakai

令和8年

夏号

2026 Summer
No.665

子どもたちの未来へ、本気の投資。

特集

世界へ羽ばたく子どもたちを、
このまちで。

英語教育、STEAM 教育、ドローン学習、自動運転バス乗車学習、海外交流——。

境町では、世界で活躍する人材を育てるため、全国に先駆けた教育に取り組んでいます。

ハワイ・アリアマヌ中学校との交流や STEAM 教育により最先端の学びを通して、子どもたちは大きく成長しています。



ドローン学習



STEAM 教育



ALT 常駐・先端英語教育



オンライン英会話



キッズフューチャーキャンプ



JAPAN SAKAI
ビッグエアパーク
令和8年8月1日 OPEN !

英語がもっと身近に もっと楽しく！

～境町の先端英語教育の取り組み～

境町では、英語を特別なことでなく「日常的に使うこと」として子どもたちに届くよう幼児期から中学生まで一貫した英語教育を推奨しています。ALT の先生とのふれあいや、オンライン英会話による学びを通してコミュニケーション力や国際感覚を育てています。

町内 9 保育園・認定こども園に ALT の先生が週 5 日常駐！

幼児期から英語と触れ合うことで、自然に英語に親しみ、「伝わる喜び」を感じられる環境を作っています。



オンライン英会話で、世界とつながる

町内の全小・中学生が、講師とのマンツーマンのオンライン英会話を定期的に実施！自信を持って英語を話す力を育てています。オンライン英会話の内容も ALT や先生がしっかりサポートしています。

「間違えても大丈夫」が 自信につながる

「恥ずかしがらず、間違えても大丈夫」わからないことは自分で講師に質問して、聞き直し、授業回数を重ねることで、確かな自信と英語力を育みます。



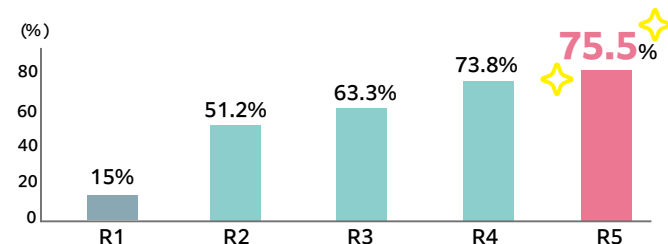
英検取得で

未来の可能性を広げる！

小学校 6 年生の英検 5 級保有率は 75.5%（令和 5 年時点）中学生でも多くの生徒が英検にチャレンジし、上位級を取得しています。



英検 5 級保有率（小 6） 町では年に一度英検の受験料を全額補助！



数字でみる！境町の英語教育

町内の保育園・認定子ども園に
ALT の先生が常駐！

週 5 日

ALT 配置数

33 名

（令和 8 年時点 保・小・中 計）



オンライン英会話を
町立小中学校全校で導入

小 1 ～中 3

小 6 の英検 5 級保有率

75.5%

（令和 5 時点）

園児・児童の声



境いずみ保育園 松本 侑真さん

ジャニーナ先生は元気で優しいです。英語はとても楽しいです。特に英語で踊るのが楽しいです！もっと英語を話してみたいと思います。



静小 3 年 渡部 心温さん

オンライン英会話は思ったより難しいところもあったし簡単などころもありました。これからもっと上手に英会話ができるようになります。これからもオンライン英会話の授業が楽しみです。



長田小 6 年 萩原 惺葵さん

オンライン英会話の授業を体験してきて、英語を自信を持って話せるようになりました。授業時間以外でも、給食の時間などに ALT の先生と積極的に英語で話しています。

ALT の先生の声



ジャニーナ先生
（境いずみ保育園 配属）

子どもたちはいつも温かく迎えてくれます。そしてとても熱心です。レッスンで学んだ英語を使おうとする姿や、歌やゲームを心から楽しむ様子を見るととてもうれしくなります。知っている英単語の一つでも伝えようと、一生懸命チャレンジする子どもたちの姿が印象的です。

世界へ羽ばたく 未来を育てる 境町の教育

～世界で活躍できる人材をこのまちから～

境町では、未来を担う子どもたちのために「世界基準の学び」と「挑戦できる環境」を整え英語教育や STEAM 教育、最先端技術の活用、そして国際交流まで、全国に先駆けた教育に取り組んでいます。



ALT 常駐・先端英語教育

オンライン英会話

STEAM 教育

ドローン学習

自動運転バス乗車学習

数字でみる！境町の教育

英検 5 級保有率（小 6）

75.5%

県内トップクラス
（令和 5 年時点）

ALT がいる保育園・
認定こども園

9 園



オンライン英会話

町内全小中学校
小 1 ～中 3



STEAM 教育
実施校

町内全小学校



自動運転バス
【MiCa 体験者】
（小 1・2 年生）

386 人（R7 年度）



海外交流ハワイ派遣事業

ハワイ州
ホノルルへ 4 回派遣

小中学生
延べ
108 人派遣

※令和 8 年 8 月時点

境町が目指す教育の姿

「グローバルな視野」と「豊かな心」
「確かな学力」を育てます。



世界とつながる力

英語教育や国際交流を通して、世界で活躍できるコミュニケーション力を育てます。



未来を創る力

STEAM 教育やドローン・プログラミングなど、最先端の学びで未来を切り拓く力を育てます。



豊かな心と挑戦する力

自然体験や地域活動、スポーツ・文化活動を通して思いやりの心と、挑戦するたくましさ育てます。



地域とともに

家庭・学校・地域・行政が一体となって、子どもたちの成長を支えています。

境町の教育ロードマップ

1 幼児期 | 英語に親しむ

ALT の先生と毎日ふれあい、遊びや生活の中で自然に英語に親しみます。



2 小学校 | 学びを広げる

英語・STEAM・ドローン・自動運転バス体験など、楽しく学び好奇心を伸ばします。



3 中学校 | 世界とつながる

オンライン英会話や海外交流で世界の人とふれあい視野を広げます。



4 高校・大学へ

境町で培った力を生かし、世界の舞台で活躍する人材へ。



世界で
輝く未来へ！



境町から、
世界で活躍する
人材を！

「やってみたい！」が、未来への一歩

～見て、触れて、考える。境町の体験型教育～

境町では、教室だけではなく、AI や自動運転バス、ドローンなどの先端技術に実際に触れて、自分で考える体験も大切にしています。

見て、触れて、「なぜ?」「どうしたら?」と考える、様々な体験を通して、子どもたちの興味や可能性を広げていきます。



身近にある「未来」を体験！

AI ×考える

キッズフューチャーキャンプ

AI をヒントに、低学年は「新しいおにぎりに挑戦」、高学年は「進化したじゃんけん」づくりに挑戦。AI の答えをそのまま使うのではなく、友だちと比較・相談し、実際に遊びながらルールを改善しました。



AI に聞く (ヒントを得る) → みんなで考える (相談する) → 遊んで試す (ルールを検証) → 改善する (よりよくする)

自動運転 ×暮らし

自動運転バス「MiCa」乗車学習

町内全小中学校の1・2年生が、町内を走る自動運転バス「MiCa」に体験乗車。静かな走行や乗り心地を実際に体感し、暮らしの中で活用されている先端技術を身近に学びました。



はじめて乗って、音が静かでびっくりした！
家の車よりも揺れなくて楽しかった！
また、お父さんとお母さんと一緒に乗りたい！

ドローン ×防災

ドローン学習



学ぶ (仕組みやルール) → 指示を出す (本部からオペレーターへ) → ドローンを飛行 (上空から確認) → 映像を観察・考える (状況を把握)

児童の声

境小 5年 小島 華さん

思っていたより、スピードが速くてびっくりしました。ドローンは人よりも小さくて、人が通れないところに飛ばせるので、災害が起きた時に役立つことを知りました。



学ぶ。考える。挑戦する。そして、未来へ。

英語を通して世界とつながること、先端技術に触れ、自分で考え、試行錯誤すること。そして、学んだことを実際の社会や暮らしにつなげてみる。境町では、自ら考え、挑戦し、新しい答えを作り出す力を育てていきます。

世界へ羽ばたく未来を、境町で。

次ページからは境町にハワイのアリアマナ中学生がホームステイした様子をたっぷりレポートします！

「しこうさくご」から

未来をつくる！

～最先端 STEAM 教育がスタート～

令和8年度から境町内全5小学校の3～6年生を対象に、STEAM 教育をスタートしました。

ロボットのプログラミングや3D プリンター、ドローンなどを活用し、子どもたちが自ら「なぜ?」「どうしたら解決できる?」と考え、アイデアを形にしていきます。

授業の合言葉は「しこうさくご」うまくいなくても、考えて、試して、また考える。その繰り返しを大切にしながら、身近な課題を自分で発見し、解決に向けて行動する力を育てています。



STEAMってなに?

Science(科学)
Technology(技術)
Engineering(工学)
Art(芸術)
Mathematics(数学)

それぞれの分野を横断的に学び、知識を覚えるだけでなく、自分で課題を見つけ、考え、解決していく力を育む教育です。

考える → つくる → 試す → 振り返る → また試す！

身近な困りごとを見つける
なんでそうなるのかな? どうしたら解決できるかな?

アイデアを考える
STEAM の学びで解決方法を考える

つくって試す
実際に制作・活動してうまくいくか試す

ふり返って改善する
うまくいかなかった原因を考え、改良して再挑戦!

失敗しても大丈夫。大切なのは「しこうさくご」!

3D CAD で設計に挑戦！アイデアをカタチに

パソコンを使って立体物を設計する3D CAD (キャド) に挑戦。文字や図形を組み合わせ、自分だけのネームタグを設計しました。3D プリンターで設計したデータが実際の「もの」になる様子も見学。試行錯誤しながら、アイデアを形にする楽しさを学びました。



猿島小 6年 倉持 志帆さん

3DCAD でネームタグを考えました。タグの側面から穴をあけてみようと思ったことが難しかったですが、色々考えて出来ました。気に入った自分のネームタグを考えることができました。

ドローン操縦！「何に使える?」まで考える

ドローンの飛行する仕組みや社会での活用事例を学び、実際の操縦に挑戦。機体を思い通りに動かす体験を通して、先端技術への理解を深めます。今後は「どんな場面で役立つ?」を考え、課題解決につながるドローンの活用方法を探っていきます。



森戸小 3年 柿沼 央佑さん

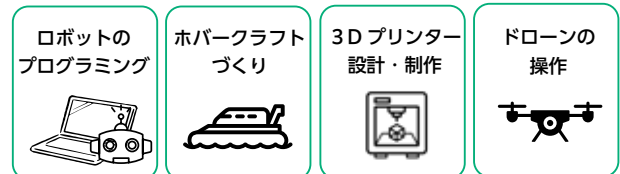
グループでドローンを飛ばしました。僕はナビゲーターで指示を出しました。指示が伝わらない時もあり、簡単ではありませんでしたが、皆で色々試して最後は着地させることができました。次はパイロットに挑戦したいです。

3年生から6年生まで、学びをステップアップ！

学年に応じた様々なプログラムを実施。6年生は「境町をよりよくするために、一人ひとりにどんなことができるだろう?」をテーマに、1年間かけて取り組みます。地域の課題を見つけ、STEAM の知識や技術を使って解決方法を考え、実際に形にすることを目指します。

「しこうさくご」で未来を切り拓く

子どもたちがこれからの社会で出会う課題には、一つの決まった答えがあるとは限りません。だからこそ、自分で「なぜ?」と問い、考え、何度でも試してみる。境町では STEAM 教育を通して、最先端の技術や知識を学ぶとともに、子どもたちの「自ら課題を発見し、試行錯誤しながら解決する力」を育てていきます。



同じ教室で過ごしたら、世界がもっと身近に

～中学校での交流の一日～



登校



制服を着用して
中学校へ登校！

授業



境町の中学生に
緊張しながら自
己紹介をします

給食



みんなで
「いただきます」
日本の給食は好
評です。

掃除



自分たちで教室
を清掃。ハワイ
にはない日本の
文化にびっくり！

部活体験



バスケット、剣道、
吹奏楽、サッカー
など様々な部活を
体験

下校



一緒に下校して
また明日！
すっかり仲良く
なりました。

教員インタビュー

境二中 逆井由紀子先生（英語）



「伝わった！」が自信に変わる

交流の始めには、緊張をほぐす「アイスブレイク」として、カードを使った英会話やゲームに挑戦。初めは緊張していた生徒たちも、英語で伝え合い、協力して活動するうちに自然と笑顔が広がりました。

1年生は「今年度の思い出」、2年生は「日本で話題の人物」をテーマにプレゼンを行いました。アリアマヌ生に審査員を依頼したことで、

生徒たちは情報や感想を加え、相手に「伝える」ための工夫を凝らして英語を紡いでいました。最後にはベストプレゼンターが発表され、選出された生徒はもちろん、全員が「自分の言葉が通じた」という自信に満ちた表情を見せていたのが印象的でした。この交流事業は、生徒たちにとって「生きた英語」を使う素晴らしい機会になりました。

体験授業の中で様々な日本文化に触れました！

調理実習（内藤梨南子先生）

和菓子とさし茶の体験

いちご大福作りでは、慣れない餅の感触に驚きながらも、楽しそうに取り組まれました。準備しておいた英語の資料やスライドより、生徒たちの「伝えよう、理解しよう」という熱意が心強かったです。簡単な英語や身振り手振りを交え積極的に交流し、充実した時間となりました。



書道（高崎勝明先生）

習字の体験

習字の体験学習では、生徒一人ひとりが半紙に「花」「桜」をはじめ、「春」「夏」「夢」「愛」など思いの文字を書きました。墨と筆を使う日本文化に強い興味を示し、意欲的に取り組む姿が見られました。最後には小筆を使い、自分の名前も上手に書き上げました。



音楽（木村美由紀先生）

箏の体験

日本の伝統的な楽器や音楽に触れてもらいました。二中の生徒たちは率先して声をかけ、爪の付け方や弦の弾き方を丁寧に教えました。アリアマヌ中の生徒も、サポートを受けながら少しずつ「さくらさくら」を演奏できるようになり、笑顔に。演奏後には自然と拍手が起り、音楽を通して国を超えて心がつながる授業となりました。



編み物体験やフラダンス

ハワイの文化の体験

ハワイから来た先生による編み物やフラダンス、ハワイアンキルト作りなどの授業が行われました。アリアマヌ中の生徒たちも先生と一緒に教えて、楽しみながらハワイの文化を紹介しました。互いに教え、学び合うことで、それぞれの文化への理解を深めるとともに、言葉や国を超えた交流の輪が広がりました。



特別授業

特集 ハワイの生徒がホームステイ

ハワイ州ホノルル市アリアマヌ中学校
生徒 15 人が境町でホームステイ！

海を越えて、友だちに オハナに



～ハワイと境町 つながり続ける国際交流～

‘OHANA（オハナ）＝ハワイで「家族」
血縁だけでなく、大切な仲間やつながりも表す言葉です。



今回で

4 回目！

アリアマヌ中学校から
15 人が来町！



アリアマヌ中学校との交流のあゆみ

平成 30 年 9 月 ハワイ州ホノルル市と友好都市協定

令和元年 12 月 境一中・二中とアリアマヌ中学校の姉妹校連携協定締結

令和 3 年 11 月 ハワイ州ホノルル市と姉妹都市協定締結

～オンラインで交流を深める

ハワイの生徒が

境町の生徒が

令和 5 年 【1 回目】 3 月に境町に、8 月にハワイにホームステイ！

令和 6 年 【2 回目】 3 月に境町に、8 月にハワイにホームステイ！

令和 7 年 【3 回目】 3 月に境町に、8 月にハワイにホームステイ！

令和 8 年 **今回 4 回目のホームステイ交流！**



数字でみる！ アリアマヌ中×境町の交流

姉妹校協定
締結から

8 年



ホームステイの
受け入れ

4 回目



これまで境町を訪れた
ハワイのこどもたち

71 人

※ハワイの小・中延べ数

これまで受け入れた
ホストファミリー

70 家族



延べ数

今回のホームステイ

15 人





「友だち」から「オハナ」へ

ホームステイで過ごしたかけがえない時間

アリアマヌ中学生インタビュー

ジュリアナさん



日本の学校に通いハワイとの違いを体験できました。鈴木ファミリーと一緒に過ごせたことが一番の思い出でした。さよならという時には胸がいっぱいになりました。

クロエさん



登校最終日、まるで一中の普通の生徒になれたように感じました。話したことのなかった生徒とも話し、一緒に笑って過ごすことができました。ファミリーとの最後の食卓では一緒に準備をして、クイズをしたり、夢のような食卓でした。

ジンジャーさん



給食のチキンがとても美味しく、学校生活では生徒の皆さんがとても親切にしてくれました。中川ファミリーとは水族館に行ったり、たくさん話することができ、お互いをよく知ることができました。

アリスさん



ゲームセンターでクレーンゲームやマリオカートを体験しました。一度もホストブラザーに勝てなかったけど楽しかったです。言葉の壁があっても加藤ファミリーと過ごした時間は人生で最高の経験の一つになりました。

グレースさん



ハワイではないことなので、給食の配膳がとても楽しかったです。上田ファミリーと一緒に過ごした素晴らしい時間は忘れません。またいつか会いましょう。

ジンニンさん



滞在最後の数日間もうすぐ帰るんだなという感じがこみあげてきました。これからも連絡を取り続けたいです。参加できたことを光栄に、そして深く感謝しています。

ジョシュアさん



緊張する私に、ホストファミリーが安心して過ごせるように気にかけてくれました。手料理がとても美味しかったです。学校生活では剣道や卓球を体験でき、とても楽しかったです。

レイトンさん



遊園地で笑ったこと、学校で一日を過ごしたこと、町を見学したことなど、どの時間も私の人生の中で特別な一章になりました。たくさんの素敵な思い出を胸に帰ります。

鈴木オハナ



パパグオハナ



中川オハナ



加藤オハナ



上田オハナ



倉持オハナ



アンドリュウさん



ホストファミリーが大好きになりました。本当の息子のように受け入れてくれ、家族の一員のようになれた素晴らしい体験でした。また給食は健康的で美味しいように美味しかったです。

エミリーさん



境町で食べたものは本当に素晴らしかったです。一番好きだったのは小島ファミリーが作ってくれた家庭料理です。毎日朝、晩と用意してくれて感謝しています。

デイレンさん



夏井ファミリーは温かく迎えてくれて、家にいるような気持ちになりました。ファミリーデーはいちご狩りに連れて行ってくれ、言葉の壁を超えてコミュニケーションを取ろうとってくれました。この経験は一生忘れられないものです。

カワイラニさん



新しい食べ物に挑戦したり、水族館へ行ったり、花札で遊んだり、素晴らしい経験と思い出を作りました。高橋ファミリー本当にありがとうございました。この素晴らしい経験は一生大切にしたいです。

オリビアさん



普段なら挑戦しないことにも挑戦し、たくさんのことが学べて楽しかったです。飯田ファミリーはとても優しく必要なものを用意し、新しい場所や食べ物、文化を紹介してくれました。

エブリンさん



西嶋ファミリーは一生懸命英語で話してくれました。一緒に過ごし、サッカーをして遊んだことが一番の思い出です。また、境町を回って、蕎麦打ち、ビックルボール、BMXを見られ、町を知れてとても楽しかったです。

アリッサさん



桜を見たり、いちご狩りや川越神社へ行ったり、たくさん日本の文化に触られました。私を本当の家族のように迎えてくれてとても幸せで感謝がいっぱいです。

若林オハナ



小島オハナ



夏井オハナ



高橋オハナ



飯田オハナ



西嶋オハナ



加藤オハナ



境町に広がる、オハナの輪

町ぐるみで続ける国際交流

橋本正裕町長



交流を続けているアリアマヌ中の皆さんを、今回も境町にお迎えできることを大変うれしく思います。今回で4回目を迎え、交流の輪が着実に広がっています。ホストファミリーや関係者の皆さまに感謝するとともに、この交流が互いの文化への理解を深め、未来へ続く友情につながることを期待しています。

アリアマヌ中学校
アルバート・ヘトリック校長



15名の生徒とともに境町を訪れることができ、心から嬉しく思います。この交流を通して友情を深め、日本でしか得られない貴重な経験をしてほしいと思います。特に、相手を思いやり、尊重する日本の文化から学ぶことは、生徒たちにとって大きな財産です。このような機会をいただいた境町の皆さんに、心より感謝いたします。

境一中 内海孝至校長



例年この時期に新しい仲間を迎えることは、本校の生徒にとって国際感覚を磨く貴重な機会となっています。英語の授業や給食、清掃、部活動などを共にし、互いの文化を学びながら笑顔で交流を深めました。生徒たちが日頃の英語学習の成果を発揮し、異文化への理解を深め、「いつかハワイへ行きたい」と世界に目を向ける機会となりました。

境二中 坂上隆校長



5名の生徒を迎え、授業や給食、部活動を共にしたことは、生徒たちにとって貴重な経験となりました。英語の授業や、剣道では、言葉の壁を越えて思いを伝え、笑顔で交流する姿が見られました。この経験から異文化を身近に感じ、多様な価値観を尊重する心と、世界へ踏み出す自信を育んでほしいと思います。

※令和8年3月末時点

ホストファミリー児童インタビュー

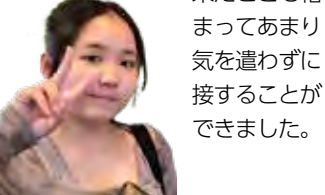
西嶋千晴さん

一緒に庭でサッカーをしたり、お絵描きをしたことがとても楽しかったです。言葉はたくさん話せなくても、コミュニケーションができることがわかりとてもいい経験ができました。



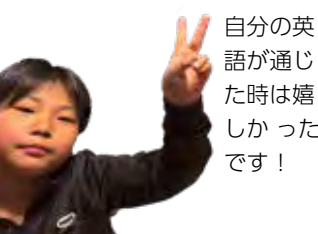
上田彩海さん

これまで何度かホストファミリーを経験していますが、今までの受け入れのなかで一番距離が縮まったと思いました。慣れてきたのかもしれないと思いますが、年下の子が



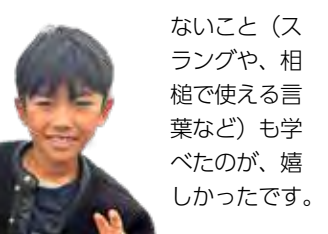
鈴木秀弥さん

とても楽しかったです！最初は6日間は長いと思っていたけど、あっという間に終わってしまい短く感じました。もっといって欲しかったです。



若林玲志さん

とにかく楽しかったです！一緒にゲームをしたり、ボール遊びをしたり、仲良くなれて嬉しかったので最後は寂しかったです。英語の勉強では学べ



ないこと（スラングや、相槌で使える言葉など）も学べたのが、嬉しかったです。

先輩ホストファミリーインタビュー

きてくれる子どもたちは、本当に本当に素敵な子たちばかりで、日本にリスペクトもあるし心から楽しみにしてくれているので、普段通りの生活でも全然楽しめるといいます！我が家も夫婦揃って海外経験も、英語も話せませんが、やればやるほど面白いです！！



とてもいい体験になりました。準備は大変ですが、引き受けてよかったです。平日は、夕飯の時間まで、ドンキやダイソー、関宿城、とれるんキングダムに連れて行きましたが、非常に喜んでいました。



学校の英語教育では学べないことも多いですし、通常では経験できない貴重な体験を毎日させていただいております！子どもの視野も広くなり、海外に興味を持つことも増えました。毎回、子どもだけでなく大人もいい経験をさせてもらっています。



次は、あなたも「オハナ」に！





締結の様子（橋本正裕町長と金東一市長（右））

境町 × 保寧市 韓国
2026 5/8

友好都市協定締結

5月8日（金）、韓国・保寧市にて、境町と保寧市の友好都市協定を締結しました。

両市町は、境町と包括連携協定を結ぶ株式会社ケイジェイシーの崔鍾植代表取締役が保寧市出身という縁から、令和6年10月の保寧市による境町訪問をきっかけに交流を開始しました。保寧市の「マッドフェスティバル」や境町の「利根川大花火大会」への相互参加をはじめ、職員の視察研修や民間・青少年交流などを重ね、友好関係を深めてきました。

締結式では、金東一保寧市長と橋本町長が協定書に署名。両市町がこれまで培ってきた信頼関係を礎に、さらなる交流と発展を誓いました。

今後は、行政や観光をはじめ、次代を担う子どもたちや青少年の交流など、幅広い分野で連携を深め、国境を越えた友情を育みながら、ともに未来へ発展していくことを目指します。



境町 橋本正裕 町長

境町と保寧市がつながることで、未来に向けた大きな可能性が生まれると確信しています。両市町の交流を深め、日本と韓国の未来を担う子どもたちが互いを理解し、友情を育みながら世界へ羽ばたく未来をともに創っていききたいと思います。

保寧市 金東一 市長

境町に訪問した際の温かいおもてなしは、今も心に残っています。交流を重ね築いた信頼関係が、今回の協定につながりました。今後は行政や観光、青少年交流など幅広い分野で連携を深め、両市町のさらなる発展を期待しています。



韓国
保寧市はここ！



保寧市は、韓国・忠清南道西部の西海岸に位置する港湾観光都市です。人口は約10万人、面積は約569km²で、大川海水浴場や世界的に有名な保寧マッドフェスティバルで知られます。海産物や泥化粧品も特産で、美しい海岸線と大小の島々が浮かぶ美しい海の景観を活かした観光地として人気があります。



全高約46m、全長約130mの世界最大級のビッグエアパーク

テープカットの様子（国会議員、大井川和彦茨城県知事、荻原大翔選手、北島康介元競泳選手など多くの来賓の方が参加）

8月1日（土）、快晴の空の下、境町に整備した「JAPAN SAKAI ビッグエアパーク」の竣工式を開催しました。式典には、国会議員をはじめ、大井川茨城県知事、ミラノ・コルティナ2026オリンピック日本代表の荻原大翔選手、北島康介さんなど多くの来賓の皆様にご出席いただき、テープカットを行いました。施設の完成を祝いました。

式典後には、スノーボード競技で世界を舞台に活躍する荻原選手ら5人のライダーがビッグエアのデモンストレーションを実施。迫力あるジャンプと華麗なトリックを次々と披露し、会場は大きな歓声と拍手に包まれました。

また、荻原選手が同施設のアンバサダーに就任。今後、競技の魅力発信や次世代アスリートの育成を通じ、施設のPRや競技の普及に取り組んでいただきます。

JAPAN SAKAI ビッグエアパークは、スポーツを通じた交流や地域活性化、世界で活躍する選手の育成拠点として、多くの皆さまに親しまれる施設を目指します。



境町 橋本正裕 町長

皆さまのご支援のおかげで、世界大会も誘致できる高水準の施設が完成しました。この規模の施設は、アジアでは中国を除いてここにしかありません。地域の皆さまに応援していただき、この施設を大きく育てていきたいと思っています。そしてこれから選手たちに世界に飛び出してほしいです。

アンバサダー就任 荻原大翔選手

県内にこのような施設ができてとても嬉しく思います。今まで誰もやったことのない技に挑戦し、決めていきたいです。実際に結果を残し、「境町のパークで練習したんだ」といえるよう挑戦していきます。



橋本町長から荻原選手へ委嘱状交付

ビッグエアとは？

ビッグエアは、スノーボードやスキーで大きなジャンプ台から飛び出し、空中で披露する技の難易度や完成度を競う競技で、2018年の平昌オリンピックより正式種目となりました。

荻原大翔選手とは？

アンバサダーに就任した荻原大翔選手は、茨城県牛久市出身で、2025年のX Games ビッグエアで世界初となる「BS2340（6回転半）」を成功させ、初出場で金メダルを獲得。2026年のミラノ・コルティナオリンピックの日本代表としても活躍するプロスノーボーダーです。

世界最大級の
ジャンプ台

2026 8/1

JAPAN SAKAI ビッグエアパークがオープン！荻原大翔選手がアンバサダー就任



アジアカップカデットクラス

祝

2026 7/4-5

鈴木秀弥さん（境小）がレーシングカートのアジア大会で優勝し世界大会へ

7月4日（土）・5日（日）の2日間、静岡県御殿場市のオートパラダイス御殿場で開催されたレーシングカートの国際大会「IAME ASIA CUP 2026」において、鈴木秀弥選手（境小）がカデットクラス（8〜12歳対象）で見事優勝しました。

この大会は、レーシングカート用エンジンメーカー大手のイアメ社（イタリア）公認の国際大会です。

カデットクラスで優勝した鈴木さんは、10月にイタリア・ビテルボで開催される世界大会への出場権を獲得しました。

鈴木さんは、小学校2年生のころ、自動車整備業を営むご両親が購入してくれたレーシングゲームに夢中になり、そこから実際にカートを運転することに興味を持ったことをきっかけに始め、現在は週末に御殿場や茂木のサーキット場で日々練習を重ねているそうです。



優勝の報告で橋本町長に表敬訪問しました

境小 鈴木 秀弥さん

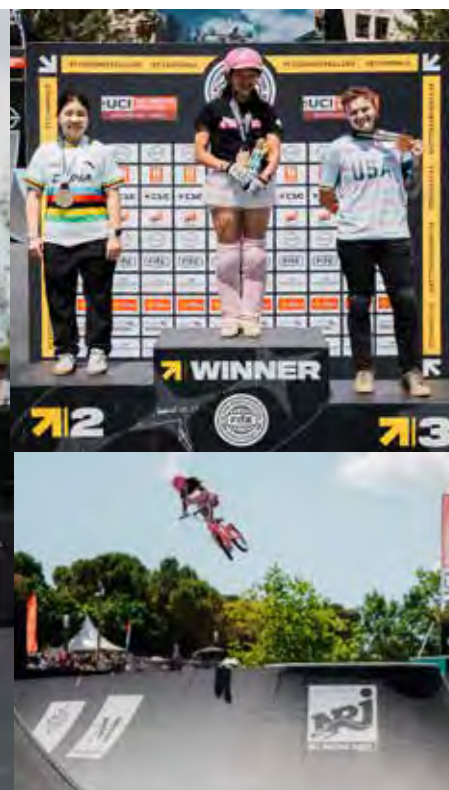
アジアカップで優勝し、世界大会に挑戦することになりました。世界大会では、世界のトップ10を目指します。レースはぶつかったり、追い抜かれたりと、バトルでの駆け引きが楽しいです。将来の夢は、世界最高峰のF1レーサーになることです。応援よろしくをお願いします。



鈴木さんが出場権を獲得した世界大会「IAME WORLD FINAL 2026」は、「IAME ASIA CUP in JAPAN 2026」をはじめ、世界各国で開催されるIAME公認大会を勝ち抜いた選手だけが出場できる世界最高峰のレーシングカート大会です。各国・地域のトップドライバーが世界を目指して競い合います。鈴木さんも世界の舞台に挑み上位入賞を目指します。



ワールドカップでの競技の様子と表彰台で金メダルをかけた白井さん



UCI BMX ワールドカップ

祝

2026 5/13 -17

白井玲恵奈さん（境一中）がBMX女子ワールドカップで優勝

5月13日（水）から17日（日）にフランス・モンペリエ市で開催された世界最高峰のアーバンスポーツ国際大会「FISE ワールドシリーズ モンペリエ2026（第1戦）」の一部として実施されたUCI（国際自転車競技連合）BMXフリースタイルワールドカップにおいて、白井玲恵奈選手（境一中）が、女子パーク種目で見事優勝を果たしました。白井選手は、ロサンゼルス2028オリンピック競技大会出場を目指し、境町アーバンスポーツパークを拠点に活動するため、令和5年4月に兄の伶穂選手とともに家族で境町へ移住されました。

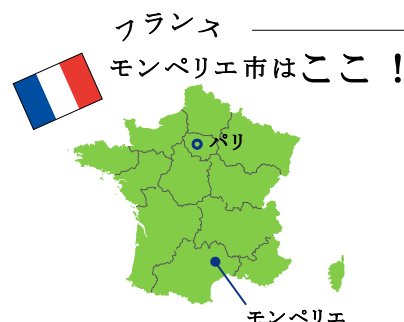
6月11日（木）には、境町役場を訪問し、橋本町長に優勝を報告しました。橋本町長は、「町民の皆さんにも、もっと白井選手の活躍を見ていただき、自分たちのまちの選手だと思ってもらえれば、白井さんにも、町にも良い循環になっていくと思う。」と述べました。



優勝の報告で橋本町長に表敬訪問しました

境一中 白井 玲恵奈さん

今回、初めてワールドカップに出場し、優勝することができました。自分でも驚きましたが、とてもうれしかったです。この結果が出せたのも、境町アーバンスポーツパークという素晴らしい環境で毎日練習したおかげです。心から感謝しています。2028年のロサンゼルスオリンピックで金メダルを獲得することを目標にしていますので、これからも全力で頑張っていきたいと思います。



FISEとは、1997年から続く、世界最高峰のアーバンスポーツ国際大会です。BMXフリースタイルやローラーフリースタイルなどの競技が行われ、世界各国のトップアスリートがフランス・モンペリエ市などに集結し、最高峰のパフォーマンスを披露します。2025年には、境町で初めてFISEが開催されました。スポーツと音楽、アートが融合した世界最大級の祭典として、多くの観客を魅了し、アーバンスポーツ文化を世界へ発信しています。

4/26

伏木北部環境を守る会がベストを新調し環境パトロールを実施

4月26日(日)、伏木北部環境を守る会が防犯パトロールを兼ねたゴミ拾いを実施しました。これは30年以上続く毎月第4日曜日に行われている活動で、今回はベストを新調し、背中に「環境パトロール伏木北部」の文字があり、遠くから目立ち防犯と共に安全が確保されます。朝8時から始まったゴミ拾いでは、伏木北部公民館から大照院方面に向かって清掃を行いました。短時間で袋いっぱいゴミを拾った皆さんは「毎月拾ってなかったらもっといっぱいになっていた」と、継続の大切さが実感されました。



ゴミ拾いの様子



新しいベストを着用した伏木北部環境を守る会の皆さん

7/1

第76回社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」に関する総理大臣からのメッセージが、猿島地区保護司会境支部、猿島地区更生保護女性会境支部の皆さんから橋本町長に伝達されました。この運動は、法務省の主唱により、犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生についてすべての国民の理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするもので、毎年7月を強化月間として全国的に展開されています。



猿島地区保護司会境支部、猿島地区更生保護女性会境支部の皆さん

4/1

境町の小中学校に ユニテッドアローズ デザイン監修の体操服を導入！ 児童生徒約1,800名に1セットを無償配布

町内の小中学校では、児童・生徒が着用する体操服を一新しました。新しい体操服は、町と連携協定を締結しているユニテッドアローズによりデザインされたもので、機能性とデザイン性を兼ね備えています。ジャージの上着の胸元には、さしま茶など、各学校の特色を表現したオリジナルの刺繍が施されています。今回約1,800人の児童・生徒を対象に新しい体操服を1セットずつ無償で配布。子どもたちからは「色がかわいい、着やすい」と好評で、新しい体操服に身を包み、笑顔で学校生活を送る姿が見られました。



境小中学校の体育の様子

5/13

森戸小学校5年生が田植え体験を実施

5月13日(水)、森戸小学校5年生が、森戸南部地域資源保全協議会(上原勝一代表)の指導のもと、若林育苗センターで苗について学び、施設を見学した後、若林地内の田んぼで手植えによる田植えを体験しました。児童たちは歩きにくい田んぼの中を一生懸命移動しながら、一つ一つ丁寧に苗を植えていました。田植え体験を通して、田植えの大変さを学び、秋の収穫が待ち遠しい様子でした。



手植えを体験する児童



皆で田植え頑張りました！

境町の暮らしを応援！

物価高騰対策

熱中症対策

町民還元！工場祭

物価高騰対策

境町では、円安や原油高・原材料費の高騰による物価上昇の影響を受ける町民の皆様の生活を応援するため、緊急対策を実施しました！

中高生の夏休みの飲食代を支援

中高生1人につき2,000円の電子クーポンを配布

物価高騰の影響を受けている中学生・高校生を支援するため町内飲食店と連携し、学校給食がない夏休み期間(8月31日(月)まで)に利用できる飲食用電子クーポン「さかエール!! Pay2,000円分」を発行しました。



給食のない夏休み子どもたちへ！

米5キロ！栄養価の高い金芽米無料配布

学校給食がない夏休み期間の子育て世帯を支援するため、町内在住児童へ、東洋ライス株式会社の機能性米「金芽米」5kgを配布。夏休みは家庭での食費負担が増える時期です。家計負担の軽減だけでなく、栄養価の高いお米を通じて、子どもたちの健やかな成長と食育を推進しています。



猛暑・熱中症対策

連日35℃以上の猛暑が続くなか、熱中症の危険が増加しています。町民の皆様や子どもたちが安心して夏を過ごすため熱中症緊急対策事業を実施しています



登下校やイベント時に活用

首掛け式ファン「くるっとファン」

と日傘を町立小中学校の児童生徒に無料配布

町立小中学校の児童生徒の登下校や、イベントの際の熱中症の対策として、首掛け式のくるっとファンと、日傘を全児童生徒に配布しました。実際に登下校で日傘を利用する児童が増えています。歩行者天国の鼓笛隊などでは、くるっとファンを首にかけ風を送りながら演奏をする児童もいました。

登下校や
イベント
で活用

対象世帯に無料配布

境町オリジナルミネラルウォーター配布

町民の方で65歳以上の方がいる世帯及び、0歳・1歳・2歳の乳幼児がいる世帯を対象に、各対象区分ごとに境町オリジナルミネラルウォーター500mlペットボトル24本入り1箱を無料配布しました。



65歳以上の方に無料でレンタル

熱中症対策ウォッチ無料レンタル

65歳以上の方を対象に熱中症対策ウォッチを貸し出すことで、熱中症の予防と早期の気づきを支援します。



町民還元

日頃の感謝をこめて！うなぎ工場 S-Lab4thにて、国産うなぎを通常販売価格1尾2,750円のところ1,000円で販売！(1世帯5尾まで、事前申し込み制販売)

1世帯最大5尾まで販売

境町ふるさと納税還元！うなぎ工場祭

境町まちづくり公社に町から事業費を補助し、1尾2,750円のうなぎを1,000円で販売(1世帯5尾まで)しました。8月1日(土)に、上小橋にあるうなぎ工場 S-Lab4thにて販売会を実施し、多くの方が購入に訪れました。



5/23・24

スポーツ

「第22回 中畑清杯争奪中学校女子ソフトボール大会」を開催

5月23日(土)・24日(日)の2日間、「第22回 中畑清杯争奪中学校女子ソフトボール大会」が、境町大歩グラウンドで開催されました。境一中をはじめ、茨城・埼玉・千葉・栃木の各県から、合同チーム4校を含む16チームが参加し、連日熱戦を繰り広げました。境一中は2勝2敗で、第7位という成績を収めました。

大会には、読売巨人軍OB会会長の中畑清さんが昨年に引き続き参加され、中畑さんと各チームの選手との記念撮影や、試合後には、じゃんけん大会も行われ、会場は大いに盛り上がりました。和やかな雰囲気の中で選手同士の親交も深まり、思い出に残る大会となりました。

また、スペシャルゲストとして参加いただいた、トヨタ自動車女子ソフトボール部元監督の若杉賢二さんや、北京オリンピック・ソフトボール金メダリストの坂井寛子さんによる技術指導も行われました。選手たちは目を輝かせながら熱心に指導を受け、高度な技術や実践的なプレーを学ぶ貴重な機会となりました。



選手宣誓を行った境一中キャプテン 飯田彩恵さん

境一中ソフトボール部の選手と中畑清さんでの記念撮影



中畑清杯参加者の集合写真

5/2

境トリニタスが茨城県知事杯サッカー総合選手権大会で優勝し、関東大会出場

4月12日(日)にひたちなか市総合運動公園陸上競技場で開催された「第37回茨城県知事杯サッカー総合選手権大会」で境町を拠点に活動する「境トリニタス」が見事優勝を飾りました。おめでとうございます。6月に開催された関東大会では、惜しくも決勝で敗れ、全国大会出場はかないませんでしたが、その経験を糧に今後さらなる飛躍を遂げられることを期待しています。



境トリニタスの皆さん(知事杯での優勝した際の記念写真)



ゴールを狙う石津選手

7/18

鳥取県岩美町と沖縄県国頭村と境町の3町村で危機事象発生時相互応援協定締結

7月18日(土)、鳥取県岩美町役場で、鳥取県岩美町、沖縄県国頭村、境町の3町村による「危機事象発生時における相互応援協定」の締結式が行われました。近年、自然災害の激甚化・広域化が進む中、遠隔地である地理的特性を生かし、災害時には職員の派遣や避難所の提供、資機材・支援物資の供給などを相互に行います。平時から連携を深め、迅速な災害対応と復旧・復興を図るとともに、住民が安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。



締結の様子(写真左から知花靖村長、長戸清町長、野尻智治副町長)

7/28

令和8年7月熊本地震 境町が代理寄附を受付開始

7月28日(火)に発生した熊本地震により、熊本県では、建物の倒壊、断水などの甚大な被害がでています。被災自治体の負担にならない支援方法として、境町では、熊本県八代市・宇城市・宇土市・熊本市・御船町・熊本県のふるさと納税の仕組みを活用した「代理寄附」の受付を行っています。境町が代理で行うことにより、被災自治体は寄附金受領書の発行やワンストップ特例申請書の受付事務などの事務負担が軽減され、現地での復旧作業や被災者へのケアに注力できます。



7/8・9

境町区長会研修で栃木県那須塩原市と矢板市を視察

7月8日(水)、9日(木)の2日間、境町区長会(齊藤雅浩会長)の研修で、初日に那須塩原市立図書館「みるる」を視察後、那須塩原市役所を訪れ、渡辺美知太郎市長から市の主要施策について説明を受けました。

2日目は矢板市のスポーツ複合施設を訪れ、森島武芳市長から市政や行政区に関わる取組について学び、午後には住民主体のコミュニティ活動を活発に展開している「コリーナ行政区」の説明を受けました。

2日間を通して各地域の特色ある取組を学び、今後の地域づくりにつながる有意義な研修となりました。



那須塩原市役所での記念撮影

矢板市スポーツ複合施設での記念撮影

7/21～8/21

夏休み期間に静かで広い議場を自習室として開放

暑さが厳しい中、エアコンの効いた涼しい環境で自主学習に取り組んでもらおうと、境町議会は7月21日(火)～8月21日(金)まで(休日、お盆期間除く)、議場35席を午前9時～午後5時まで開放しました。中学生以上が対象で町外の方も利用できます。「普段は入れないところで勉強することが楽しく、とても静かな空間で、勉強するのによい環境でした。」「家だと集中できない悩みがあったので、ここで勉強させてもらえてとてもありがたかった。」といった好評の声が多く寄せられました。



自主学習をする様子。静かで広いスペースで集中しています。

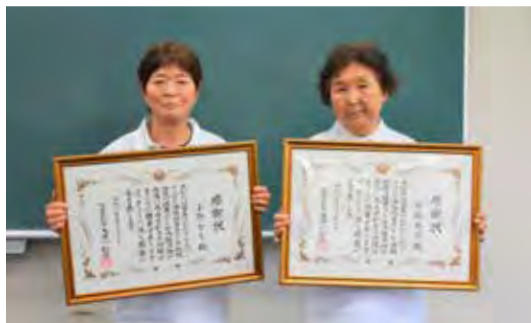
受賞

5/22

境町シルバーリハビリ体操指導士の 小野さんと齊藤さんが知事賞を受賞

5月22日（金）茨城県庁にて、令和8年度シルバーリハビリ体操指導士感謝状贈呈式が開催され、境町シルバーリハビリ体操指導士会から小野とくさんと齊藤秀子さんの2名が知事賞を受賞されました。

この知事賞は、2級・3級シルバーリハビリ体操指導士として10年以上活動実績がある方に贈られ、令和8年度は、茨城県内で合計160名の方が受賞されました。



写真左から受賞した小野さんと齊藤さん

寄付

5/7

境町上下水道組合が中央公民館の街頭 時計を寄贈

境町上下水道指定工事組合（川村清組合長）が中央公民館の街頭時計（両面）を寄贈し、さらに支柱の塗装工事も実施してくれました。



6/5

株式会社中村屋製菓が町に寄付

㈱中村屋製菓（中村和美代表取締役）が6万8,620円を福祉のために役立てていただきたいと寄付されました。

6/26

生子青果株式会社が町に寄付

生子青果㈱（片倉保行代表取締役）が20万円を子育て支援に役立てていただきたいと寄付されました。

1/24・25

Y'pep がスポーツエアロビックで全国 大会に出場！鈴木楓乃音さんがチーム で3位と5位、赤荻音々さんが個人7位、 菅谷希優さんが個人8位入賞

Y'pep が第16回全国ユースフライト・エアロビック選手権大会、第21回JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会に出場し、鈴木楓乃音さんがティーンズ女子3位とチャレンジチーム5位、赤荻音々さんがルーキーズ7位、菅谷希優さんが決勝ラウンドで8位とユース女子シングルで8位に入賞しました。今後のY'pepの皆さんのさらなるご活躍を期待しています。

全国大会出場メンバー

篠塚結梨さん（当時静小）	圓山梨乃さん（静小）
赤荻音々さん（猿島小）	佐怒賀夢さん（境二中）
中山陽菜さん（森戸小）	菅谷希優さん（境一中）
染谷侑良さん（静小）	鈴木楓乃音さん（境一中）



3/20～25

落合洸太郎さんが軟式野球で全国 大会に出場しベスト8に！

落合洸太郎さん（作新学院中等部）が文部科学大臣杯第17回全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメントに出場し、8位入賞となりました。落合さんの今後のさらなる活躍を期待しています。



3/25～31

橋本龍誠さんが野球で全国出場 ベスト8に！

橋本龍誠さん（境一中）が所属する常総シニアが第32回日本リトルシニア全国選抜野球大会に出場し見事第8位に入賞しました。

橋本さんの今後のさらなる活躍を期待しています。



全国大会出場

全国大会に出場した皆さんです。
今後の更なるご活躍を期待しています！

第101回日本選手権水泳競技大会
青山 侑蒼さん（当時境高校）
令和7年度全国中学校体育大会
第56回全国中学校ソフトテニス大会
上沼 謙心さん（境一中）

第21回全国フライトエアロビック選手権大会
横川 結迦さん（古河中等）

第16回全国ユースフライト・エアロビック選手権大会／第21回JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会
横川 華蓮さん（当時境小）

5/23

第79回 境町グラウンド・ゴルフ協会大会

会場：ふれあいの里 出場者数：216名

◆男子の部（敬称略）

第1位 猪瀬 政男（山神町） 32ホール 68打
第2位 半村 進（山崎南北） 32ホール 70打
第3位 人見 宗次（住吉町） 32ホール 70打

◆女子の部（敬称略）

第1位 間中まさい（伏木中部） 32ホール 77打
第2位 青木すみ子（大歩） 32ホール 79打
第3位 渡辺智恵子（内門） 32ホール 79打



後列左から 半村さん・猪瀬さん・人見さん
前列左から 青木さん・間中さん・渡辺さん

5/27

第42回 境町高齢者ゲートボール大会

会場：ふれあいの里 参加チーム 3チーム 22名

◆順位（敬称略）

第1位 塚崎一区いきいきクラブ
第2位 山神町長生会Bチーム
第3位 山神町長生会Aチーム



優勝した塚崎一区いきいきクラブの皆さん

5/2

第46回関東スポーツ少年団ホッケー交流大 会で境町ホッケークラブ女子チームが準優勝

5月2日（土）、境町ホッケークラブの女子チームが、「今市ロータリークラブ杯 第46回関東スポーツ少年団ホッケー交流大会（栃木県日光市）」の女子の部に出場し、東北地方や関東地方から参加した計11チームのなかで、見事準優勝に輝きました。

境町ホッケークラブは、令和4年に結成されたチームで、地域おこし協力隊として活動する元ホッケー日本代表選手などが指導にあたり、境町ホッケーフィールドを拠点に活動しています。

今後も、小学校放課後ホッケー教室の開催などを通じて競技の普及・振興に努めるとともに、境町から世界へ羽ばたく選手の育成に向け、町を挙げて取り組んでまいります。



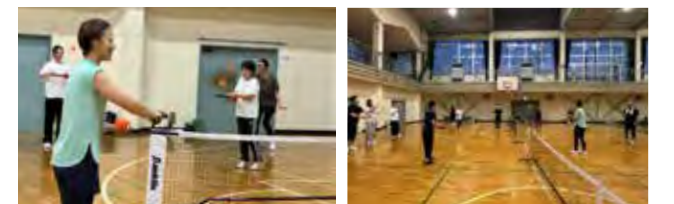
準優勝に輝いた境町ホッケークラブ女子チームの皆さん

6/13

ピックルボール地域おこし協力隊員 嶋晴菜選手が境町スポーツ教室で指導！

6月13日（土）、境町スポーツ教室において、境町の地域おこし協力隊でピックルボールプレーヤーの嶋晴菜さんを講師に迎え、ピックルボール体験教室を行いました。

当日は子どもから大人まで幅広い世代の参加者が集まり、近年、世界的に注目を集めるピックルボールの基本ルールやラケットの持ち方、サーブ、ラリーなどを実戦形式で学びました。嶋さんは初心者にも分かりやすく丁寧に指導し、参加者一人ひとりに声を掛けながら技術向上をサポートしました。嶋さんは「ピックルボールは年齢や運動経験を問わず、誰でも気軽に楽しめるスポーツです。今回の教室をきっかけに、より多くの方にその魅力を知っていただければ嬉しいです。」と述べました。



スポーツ教室で指導する嶋さん

ピックルボールを楽しむ参加者

俳句

兼題 「冷奴・夏蜜柑」他当季雑詠

兼題解説

「冷奴」

※豆腐を冷水又は氷で冷やし、好みの大きさに切って生姜・削り鰹や葱・紫蘇などの薬味を添え生醤油で食べる。
簡単にできる庶民的な夏の料理の一つである。



「夏蜜柑」

※別名は「夏柑」・「夏橙」であり、明治末から次第に「夏蜜柑」と呼ばれるようになった。
また夏蜜柑の白い花も初夏の季語である。



冷奴話も弾む茶碗酒

晩酌や箸の相手は冷奴

半丁の疲れ誇る冷奴かな

酷暑日や夕餉時短の冷奴

身の火照り冷ます湯上がり冷奴

葱生姜 たっぷり載せて冷や奴

垣根刈り一汗かいて冷奴

冷奴今日は木綿で明日は絹

鈴蘭を嗅いでのははしゃぐ下校の子

こどもの日兜を知らぬ子も多く

口窄め眉間に皺や夏蜜柑

夏蜜柑すっぱさだけを懐しむ

たわなる採る人もなき夏蜜柑

夏蜜柑食べてる子らの百面相

仏壇の明るくなるや夏蜜柑

亡き母と繋がる記憶夏蜜柑

夏蜜柑喉を湿して生き返る

青い海取獲楽し夏蜜柑

部屋中の夏蜜柑の香ジャム日和

今回の境短歌会山場の短歌はお休みです。

川邊 光夫

大岡 幸子

中村 仁

渡辺 洋子

高塚 香こ

石塚 英蓉

中嶋 きよ乃

高橋 春年

和田 雄節

鈴木 むりき

印出井 慶子

田村 正子

鹿久保 喜一

柿沼 学

落合 すみ子

渡辺 晴美

佐藤 友久

前田 妙子

宇野 ひろこ

SAKAI-Town

S-gallery 肅聖寶美術館にて8月19日より開催!

上瀧翔 個展「一物語を感じて」

会期: 2026年8月19日(水)~9月23日(水・祝)

会場: S-Gallery 肅聖寶美術館 (境町1455-1)

神話や伝承、文学を題材に、時を刻んだモノを支持体として独自の物語世界を描く画家・上瀧翔。本展では約30点の作品を通して、素材と物語が織りなす幻想的な世界と、鑑賞者の心に新たな物語を呼び起こす体験となれば幸いです。(境町アートプロジェクト 山中)



「物語を織う者」P8 パネルにアクリル



出展作品と上瀧翔さん

会期中のワークショップイベント開催予定です。ぜひ展覧会と合わせてご参加ください。

●8月30日(日)13:30~
「ペン立てに絵を描こう」
(定員7名)

●9月22日(火・祝)13:30~
「柵に絵を描こう」(定員10名)



お申し込み受付は8月19日以降にHPより開始します。

子どもも大人も楽しめる
ユーモアたっぷりの展示

Ibaraki

ヨシタケシンスケ展かもしれない

会期: 2026年7月11日(土)~9月13日(日)

会場: 茨城県近代美術館

(〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 666-1)

絵本作家・ヨシタケシンスケ初の大規模個展。絵本原画や発想の源となるスケッチ、本展のために制作した立体作品など約400点を通して、ユーモアと豊かな発想に満ちた創作の世界を紹介します。(境町アートプロジェクト 山中)

TOKYO

超写実の巨大な人物作品
で有名なロン・ミュエク

ロン・ミュエク展

会期: 2026年4月29日~9月23日(会期中無休)

会場: 森美術館 (六本木ヒルズ森タワー 53階)

ロン・ミュエクは、驚くほど精巧な人物彫刻で世界的に知られる現代美術作家です。本展では、初期の代表作から近作までの11点を展示し、人間の感情や存在を問いかける作品世界を紹介します。日本初公開作品6点に加え、制作過程を記録した写真・映像も公開し、ミュエクの創作の軌跡に迫ります。(境町アートプロジェクト 山中)

境町アートプロジェクト
卯野和宏さん出展

Overseas

La Nota Mancante(欠けた音)

会期: 2026年5月22日~11月21日

会場: パラッツォ・ヴァリエール

(ヴェネツィア・サンポーロ地区/リアルト周辺)

主催: Fondazione Maddalena di Giacomo

本展は、アートコレクターであったマッダレーナ氏の没後10年を機に設立されたアート財団による初の展覧会です。

17世紀の歴史的建築を舞台に、「不在」「記憶」「余韻」をテーマとして、17世紀から20世紀初頭にかけての作品と現代作家の表現が交差する構成となっています。

卯野作品は2点の展示。出品作家には、学生時代から憧れていた画家 ハンマースホイ (1864-1916 / デンマーク) も含まれており、このような展覧会に参加できることを大変光栄に思います。(境町アートプロジェクト 卯野和宏)



Photo by Gelsomina



展覧会の様子

ART×MUSIC

イタリアのミュージシャンの新曲カバーアートに卯野作品が採用されました。カバーアートはイタリアの写真家 ジェルソミーナ氏とのコラボ作品です。



<<<楽曲はこちらから



Photo by Gelsomina

「広報さかい」「広報さかいお知らせ版」へ有料広告を掲載しませんか?

広告募集中

広告掲載料

◎ 1 段全枠 (44mm×175mm) 15,000 円

◎ 1 段半枠 (44mm×85mm) 8,000 円

※詳しくは下記まで問合せください。

問合せ先 秘書広聴課 電話 81-1329 E-mail kouhou@town.ibaraki-sakai.lg.jp



朝4時!

260人を超える来場者が
熱い応援をアルゼンチンへ!



サッカーワールドカップ決勝戦 パブリックビューイングを開催

サッカーワールドカップ決勝戦 パブリックビューイングを開催しました

長田小学校とアルゼンチンは90年以上にわたり交流を続けており、そのつながりをきっかけに、町では児童派遣やオリンピック・パラリンピックのホストタウンなど、さまざまな交流を行ってきました。今回、アルゼンチンのワールドカップ決勝進出を受け、町を挙げて応援するため、パブリックビューイングを開催しました。

アルゼンチン国旗のフェイス
ペインティングで応援!



7月20日(月・祝)の決勝戦当日は、午前4時からの開催にもかかわらず、260人を超える来場者が中央公民館講堂に集結。大型スクリーンを見つめながらアルゼンチン代表へ熱い声援を送りました。

惜しくも優勝は逃しましたが、スポーツを通じてアルゼンチンとの友好の絆を改めて感じる、思い出深い朝となりました。

朝早くからたくさんの方が
集まっていて驚きました!



地元境トリニタスの上本選手、五十嵐選手、石津選手
がかけつけ応援を盛り上げてくれました!



橋本町長や野口観光協会会長たちも熱いエールを送ります



スペインの猛攻からアルゼンチンゴールキーパーの
ナイスセーブに大いに沸く観客!



家族みんなで応援に
来ました!

町の人口と世帯数 ※令和8年8月1日現在の常住人口(前月比)

■総人口 23,853人(+2) ■男性 12,157人(+11) ■女性 11,696人(-9) ■世帯数 9,608世帯(+11)

■発行所/境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391-1 Tel.0280-81-1329 ■編集/秘書広聴課 ■発行日/令和8年8月15日

■境町ホームページ <https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/>